

芦冠川 災害関連緊急砂防事業に 関する説明会

平成31年1月11日

 広島県西部建設事務所呉支所

本日の説明内容

第1部（住民の皆様および土地所有者の皆様）

- ①土砂災害の状況等について
- ②計画の概要
- ③事業工程と今後のスケジュール
- ④事業実施にあたってのお願い
- ⑤質疑応答



第2部（土地所有者の皆様）

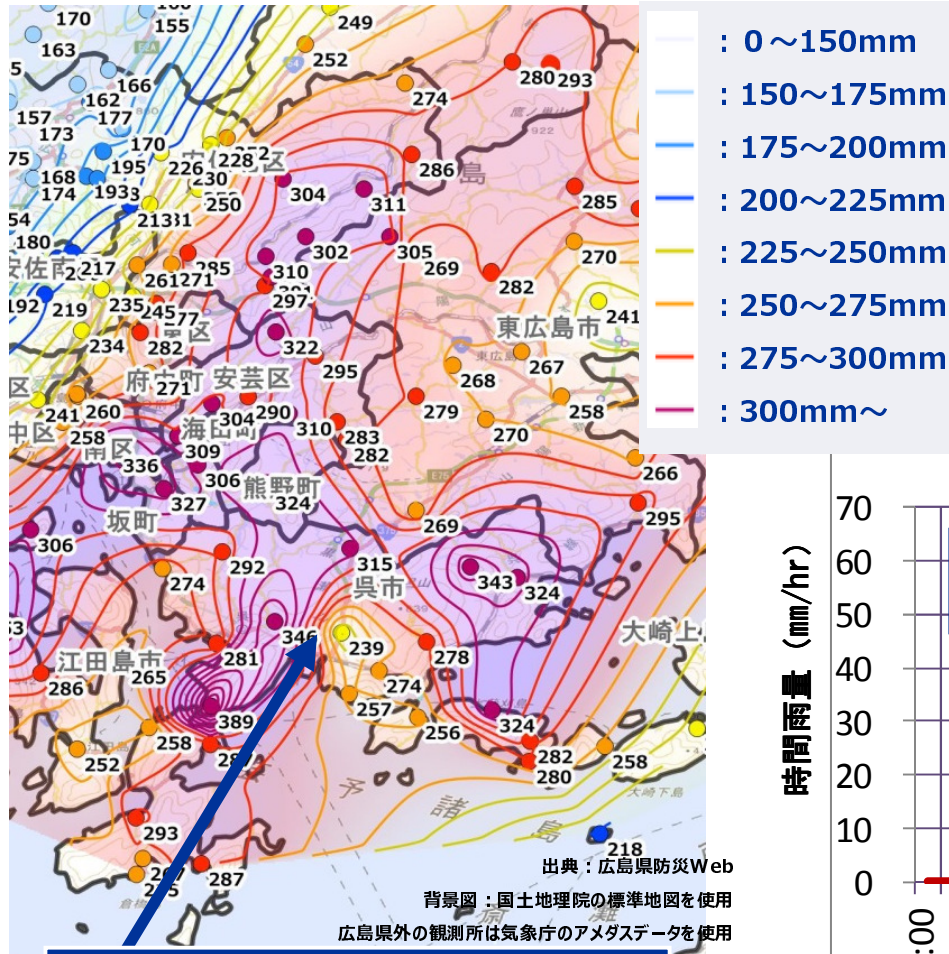
- ⑥土地境界の確認について（机上）

①土砂災害の状況等 について

7月6日発生土砂災害 降雨状況（呉市広三芦）

被災箇所と周辺雨量

降水量分布図 7月6日12:00~7月7日12:00

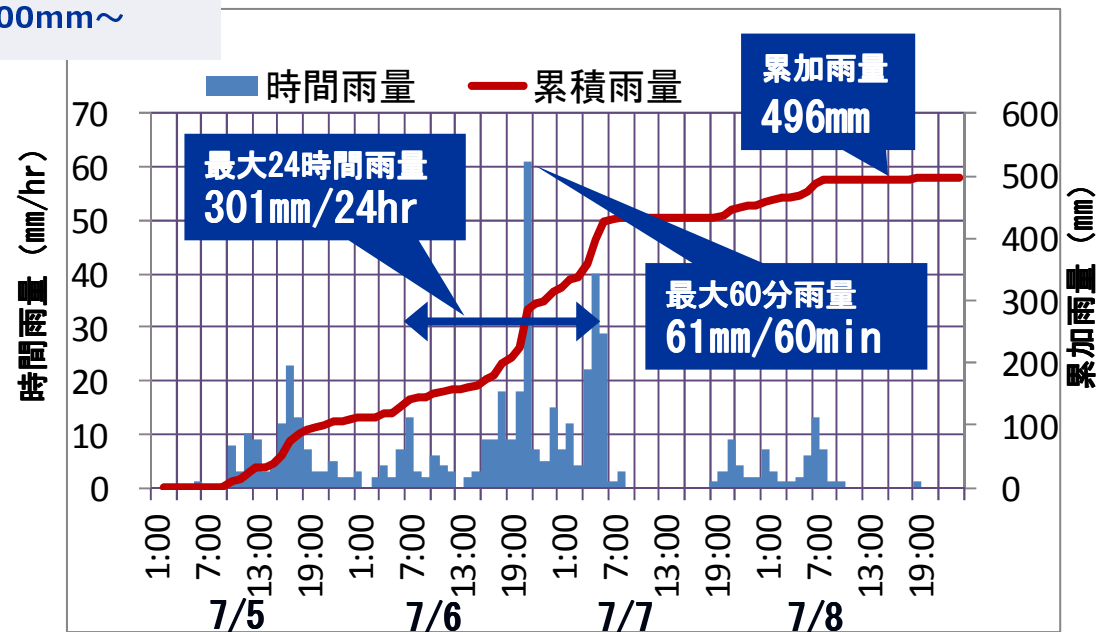


広雨量観測所

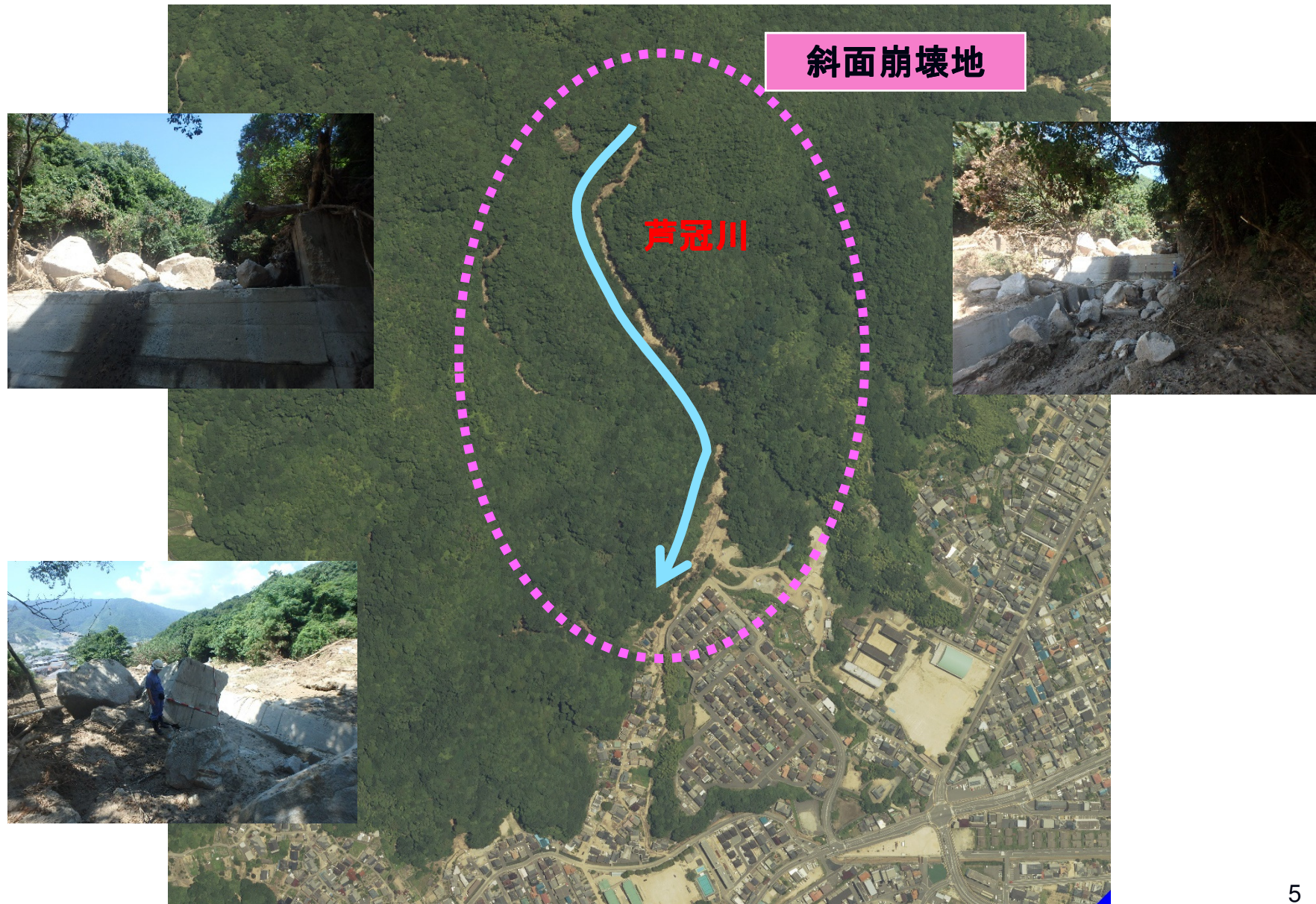
位置図



広雨量観測所

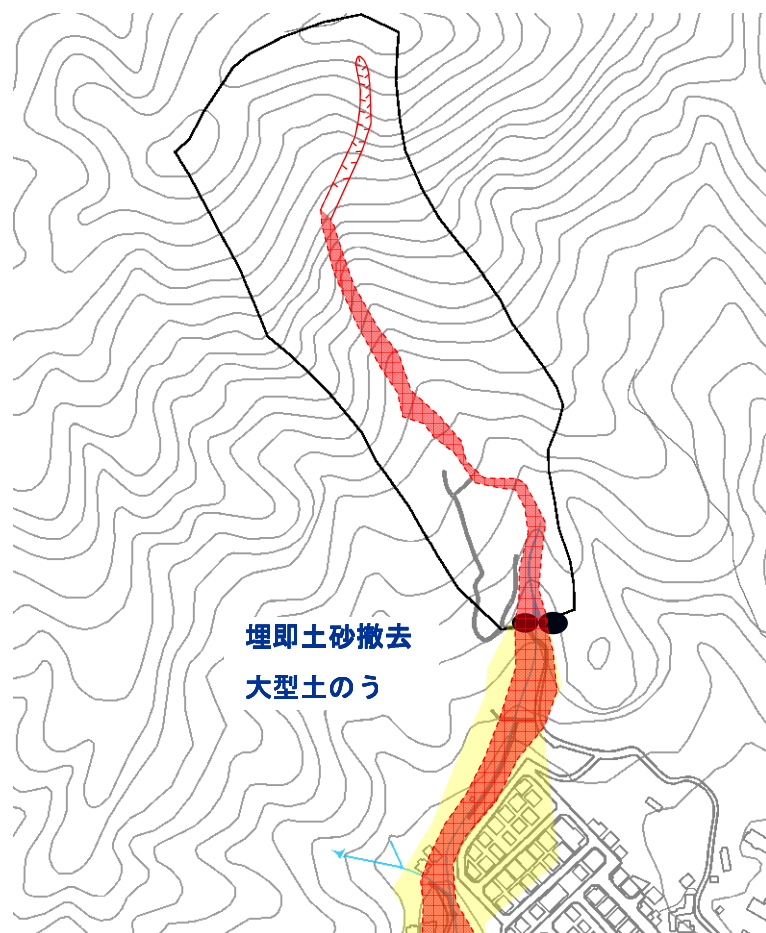


7月6日発生土砂災害 被災状況写真（呉市広三芦）



応急対策 実施状況（呉市広三芦）

上流部に堆積している不安定土砂への応急対策として、埋塞土砂の撤去後は大型土のうを設置します。



埋塞土砂・巨石撤去状況（呉市実施）



応急対策へのご理解とご協力ありがとうございます。

土砂災害から身を守るために

- 斜面には不安定な土砂が堆積しています。
- 大雨のときは雨音で放送や警報音がきこえにくい場合もあります。
- みずからテレビやインターネットで情報を集め、危険と判断した場合は、避難するなど適切に行動してください。

危険が迫っていることを「察知する」



判断して、適切に「行動する」

- 避難所には明るいうちに
- 家族やご近所と連れ立って

市町

避難勧告等の
判断の目安

避難
勧告等

住民

自主避難の
目安

避難

広島県では
『土砂災害ポータルひろしま』
で雨や危険度情報を提供しています

②計画の概要

災害関連緊急砂防事業とは

堆積した不安定土砂が、今後の出水により流れ出し、土砂災害を及ぼすおそれのある危険な状況に対処するため、緊急的に対策工事を実施します。

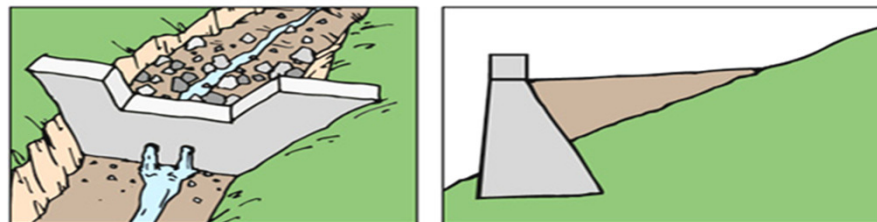


H26年 広島土砂災害での事業例

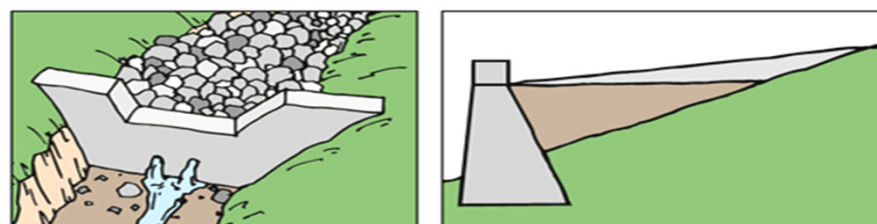
砂防堰堤の効果

- ① 土石流を直接受け止め、
下流の人家や公共施設を
土石流の直撃から守る。
- ② 溪流内の不安定な土砂の
発生と流出を減少させる。
- ③ 洪水時の流出土砂を一時
堆積させ、土砂を安全に流下
させる。

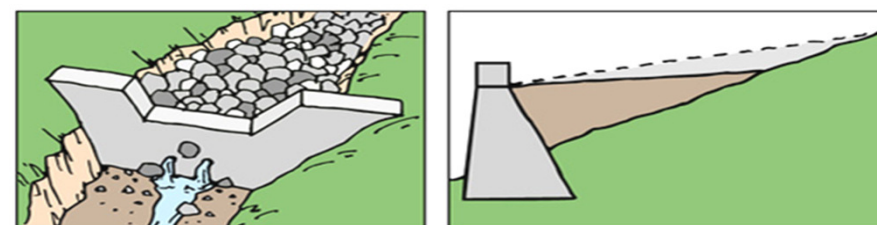
砂防堰堤は、流れてくる土砂を全て下流に流さないというものではありません。洪水や氾濫の原因となる土砂の流出を防ぐとともに、土石流をくい止める役割を果たしています。



土石流発生前/流れてくる土砂をためます。



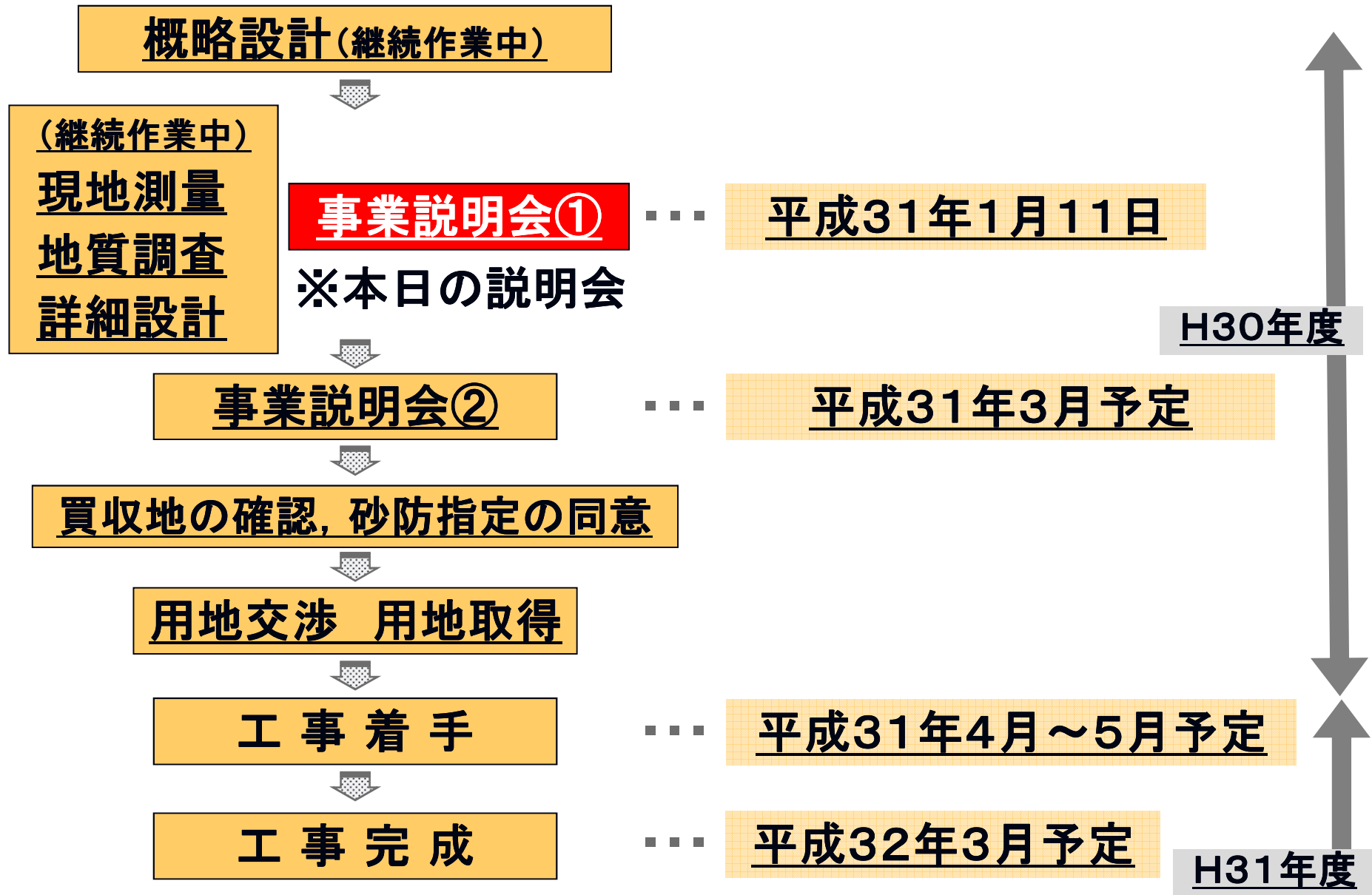
土石流発生時/ためた土砂の上にさらに土砂がたまります。



土石流発生後/中小洪水で土砂を少しずつ下流に流します。

**③事業工程と
今後のスケジュール
(予定)**

事業工程と今後のスケジュール(予定)



④事業実施にあたっての お願い

用地境界立会について

用地取得に先立ち、土地の境界を確定する必要があります。しかしながら、被災地での立会は危険性を伴いますので、境界の確認は、基本的には図面上で行い、必要に応じて現地での立会を行うことを考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

日時、場所については関係者に改めて連絡します。

砂防指定地の指定(土地所有者の同意)

- 工事の実施に先立ち、砂防指定地として指定する必要がある、土地所有者の同意が必要となります。
- 指定できない場合は、工事を実施できません。
- 砂防指定地で次の行為を行う場合は、県知事の許可を受ける必要があります。

許可が必要な行為

- のり切，切土，掘削又は盛土
- 立木竹の伐採
- 木竹の滑下又は地引きによる搬出
- 土石の類の採取若しくは鉱物の採掘又はこれらの堆積若しくは投棄
- 牛，馬その他の畜類の放牧又は係留
- 砂防設備以外の施設又は工作物の設置，改造又は除却

その他(お願い)

- 詳細設計をするうえで必要な測量杭や丁張などの設置及び地質調査に伴い、事業に関係する土地へ立ち入らせていただきます。作業の支障となる場合は必要最小限の伐採をさせていただく場合がございますが、安全等に十分注意して行いますので、何卒、ご理解とご協力をお願い致します。
- 工事が始まった際には、ダンプトラック・生コン車等の工事用車両が頻繁に通行します。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。